

ソニックデザイン 新製品報道資料 2021年2月9日

スバル 新型レヴォーグ専用設計の高音質パッケージ 「SonicPLUS」 3グレード・計9機種を新発売

～「アコースティックコントロールエレメント」を国産車用モデルに初採用～

株式会社ソニックデザイン(千葉県千葉市中央区末広5-11-17、社長:佐藤敬守)は、純正スピーカーとの交換装着により、純正カーオーディオシステムの高音質化を実現する車種別スピーカーパッケージ「SonicPLUS」(ソニックプラス)シリーズの新製品として、スバル 新型レヴォーグ(VN系)専用モデル3グレード・計9機種を、2021年2月25日より全国のソニックプラスセンター、ならびにソニックデザイン製品認定販売店で発売いたします。



スバル 新型レヴォーグ(VN系)専用スピーカーパッケージ「SFR-S012F」



スバル 新型レヴォーグ(VN系)

スバル 新型レヴォーグ(VN系、2020/R2年～)専用
「SonicPLUS」(ソニックプラス)
ラインナップ 3グレード・計9機種

●トップグレードモデル

スピーカーパッケージ「SFR-S012F」

本体価格 60万円(セット)+税 取付費別 推奨取付時間:3H
*フロント+リアセット、トップグレードモデル用ACエレメント付属

スピーカーパッケージ「SF-S012F」

本体価格 43万円(セット)+税 取付費別 推奨取付時間:2H
*フロントセット、トップグレードモデル用ACエレメント付属

スピーカーパッケージ「SR-S012F」

本体価格 17万円(セット)+税 取付費別 推奨取付時間:1H
*リアセット、トップグレードモデル用ACエレメント付属

●ハイグレードモデル

スピーカーパッケージ「SFR-S012M」

本体価格 33万円(セット)+税 取付費別 推奨取付時間:3H
*フロント+リアセット、ACエレメント付属

スピーカーパッケージ「SF-S012M」

本体価格 24万円(セット)+税 取付費別 推奨取付時間:2H
*フロントセット、ACエレメント付属

スピーカーパッケージ「SR-S012M」

本体価格 9万円(セット)+税 取付費別 推奨取付時間:1H
*リアセット、ACエレメント付属

●スタンダードモデル

スピーカーパッケージ「SFR-S012E」

本体価格 14万円(セット)+税 取付費別 推奨取付時間:2.5H
*フロント+リアセット

スピーカーパッケージ「SF-S012E」

本体価格 10万円(セット)+税 取付費別 推奨取付時間:1.5H
*フロントセット

スピーカーパッケージ「SR-S012E」

本体価格 4万円(セット)+税 取付費別 推奨取付時間:1H
*リアセット

ソニックデザイン「SonicPLUS」(ソニックプラス)

スバル 新型レヴォーグ専用モデル 概要

今回発売する「SonicPLUS レヴォーグ」は、スバル 新型レヴォーグ(VN系)専用設計の高音質スピーカーパッケージです。ソニックデザイン独自のマイクロスピーカー・テクノロジーやフルエンクロージャ方式など、2014年の発売以来ご好評をいただくSonicPLUS スバル車専用モデルの技術的特徴をすべて継承して、豊かなサウンドと取り付けのしやすさを実現しました。音質的志向やご予算で選べる3種類のグレードを用意しています。

●トップグレードモデル、ハイグレードモデルは、オーバル(楕円)形状のフロントスピーカー取付穴寸法をフルに活かした大容量のエンクロージャ一体型ウーファーモジュールに独自のG字型チューニングポート「G-チューナー」*を装備し、低域の再生範囲を拡大するとともに、大音量再生時におけるポートノイズも低減。よりクリアで深みのある中低音再生を実現しました。

●ドアウーファーモジュールの周囲に装着する「アコースティックコントロールエレメント」*は、スバル 新型レヴォーグ(VN系)用に国産車では初めて採用。トウィーター部には、ウィンドスクリーンやダッシュボードなどとの間で発生する有害な反射音を最適に拡散・吸音して、スムーズかつ自然な高音再生を実現するハウジング一体型トウィーターモジュール「ACトウィーター」を引き続き採用しています。

●本製品は、他の「SonicPLUS」シリーズと同じく、車両への穴開けや配線処理などの加工作業が要らないスバル車専用設計を採用しており、従来のカスタムインストールによる高級カーオーディオでは不可避であった長い取り付け時間や高額な取り付け費用を軽減。資産価値を損なう心配もありません。また、ソニックデザイン独自のフルエンクロージャ方式によって、気になる車外への音漏れや、内装材などの共振に伴う音質劣化を大幅に抑制しました。

* G字型チューニングポート「G-チューナー」及び「アコースティックコントロールエレメント」は、トップグレードモデル、ハイグレードモデルに採用。

スバル 新型レヴォーグ専用モデル

「SFR-S012F」「SFR-S012M」「SFR-S012E」主な特徴

1. G字型チューニングポート「G-チューナー」を搭載し、よりクリアで

深みのある中低音を再生するオーバル形状アルミハイブリッドエンクロージャ

新型レヴォーグ(VN系)の純正スピーカー取付穴空間を最大限に利用するオーバル形状のエンクロージャ一体型ドアウーファーモジュールには、独自のG字型チューニングポート「G-チューナー」*を搭載した新世代の大容量アルミハイブリッドエンクロージャを採用しました。「G-チューナー」はエンクロージャのバックチャンバー(裏ケース)に一体成型された全長264.56mm・内径20mmの渦巻型ポートで、エンクロージャ内部の反響とウーファーユニットからの背圧を最適に制御することで低域の再生範囲を拡大するとともに、大音量再生時におけるポートノイズ(風切り音)を低減。バックチャンバー自体の剛性も向上させ、よりクリアで深みのある中低音再生を実現しました。もちろん、超精密鋳造アルミダイキャスト製バツフルと特殊樹脂製バックチャンバーとを強固に結合して不要共振を抑え込む異種素材2ピース構造、取り付け剛性を高める一体成型ブラケット、フルエンクロージャ方式ならではの車外への音漏れの少なさなどのメリットは従来のスバル車専用モデルと共通。トップグレードモデル、ハイグレードモデルそれぞれのユニットの性能を余すところなく引き出す専用の音質チューニングも実施しています。

* G字型チューニングポート「G-チューナー」は、トップグレードモデル、ハイグレードモデルに採用。

2. 優れた整音・導音効果でドアウーファーモジュールのポテンシャルを

最大限に引き出すアコースティックコントロールエレメント

エンクロージャ一体型ドアウーファーモジュールの周囲*に取り付けることでスピーカー(ウーファー)前面と内装材との間に発生する反射や共振などを抑制し、音を効率的に導くアコースティックコントロールエレメントを採用。新型レヴォーグ(VN系)のドア内部構造に合わせて最適化したエレメント形状と、特別に吟味したマイクロラバーセル構造のエレメント材が優れた整音・導音効果を発揮。不要共振を抑えたクリアなサウンドと、より豊かで自然な中低音再生を実現しています。

*本製品のアコースティックコントロールエレメントは、装着後も外観上の変化はなく、インテリアの雰囲気損ないません。

*トップグレードモデル、ハイグレードモデルに付属。

3. 最高品質のピュアアラミド素材を贅沢に使用したオールピュアアラミド振動板 採用のトップグレード仕様77mmウーファーユニット(トップグレードモデル)

トップグレードモデル「SFR-S012F」には、従来のピュアアラミド振動板をさらに進化させたオールピュアアラミド振動板採用の77mmウーファーユニット=SD-N77Fi型を搭載しました。最高品質のピュアアラミド素材をコーン部だけでなくセンターキャップ部にも贅沢に使用し、最適な音質チューニングを実施することで、幅広い帯域での歪率と周波数レスポンスを大きく改善。真にクリアでしなやかな新次元の高音質を実現しています。磁気回路は高密度ネオジウムマグネットとナローギャップ・モーターシステムを組み合わせたコンパクトな外磁型とし、エンクロージャ内容積をより有効に活かします。

4. 緻密な表現力と情報量で定評のあるCMF振動板を採用した ハイグレード仕様77mmウーファーユニット(ハイグレードモデル)

ハイグレードモデル「SFR-S012M」には、しなやかさと剛性のベストバランスを追求したマイクロファイバー編み込み樹脂振動板=CMF(クロスマイクロファイバー)コーンとナローギャップ・モーターシステムによるハイグレード仕様の77mmウーファーユニット=SD-N77M型を搭載。出力が限られた純正デッキやAVナビでも駆動しやすく、音楽の素顔を映し出す緻密な表現力と情報量、リアルで引き締まった中低音を再現します。

5. ソニックデザインならではのナチュラルで心地よいサウンドをリーズナブルに。 スタンダード仕様77mmウーファーユニット(スタンダードモデル)

スタンダードモデル「SFR-S012E」には、小口径ならではの音の切れ味と、小口径の限界を打ち破るワイドレンジ再生とを両立する独自のマイクロスピーカー・テクノロジーを駆使した77mm ウーファーユニット= SD-N77E 型を搭載。カーボンファイバー含有率を高めたオリジナル樹脂コーンを無塗装・無着色のノンコート・ファイントリートメントで表面処理したDMF(ディファイインド・マイクロファイバー)やガラス繊維編み込み式センターキャップの採用により、ソニックデザイン基準のナチュラルで心地よいサウンドをリーズナブルな価格で提供します。もちろん、ネオジウムマグネットを採用した強力な磁気回路やナローギャップ・モーターシステム、振動板の正確な動作を支えるアルミモノブロックフレームなどの高度な基本設計は上級ユニットから受け継いでいます。

6. 独自のアコースティックコントロール技術により有害な反射音を拡散・吸音。

スバル車のためのハウジング一体型トゥイーターモジュール「AC トゥイーター」

トゥイーター前面で発生する音の回折(回り込み)や反射は、高音域の情報量や透明感、定位感などを再現するうえでの障害となります。そこで本製品のトゥイーター部には、ユニット周囲のディフュージョンギャザー(半拡散・半透過層)と裏側に内蔵したアコースティックコントロールエレメント(吸音層)の働きで有害な反射音を最適に拡散・吸音し、よりスムーズで自然な高音再生を実現するスバル車専用開発のアコースティックコントロールハウジング一体型トゥイーターモジュール「ACトゥイーター」を採用しました。搭載ユニットは「SFR-S012F」がピュアアラミド振動板採用のSD-T18F型、「SFR-S012M」「SFR-S012E」がマイクロファイバー製振動板採用のSD-T18型で、いずれもウーファーユニットとの音色統一を追求。またハウジング部にはブラケットや配線コネクタを一体化して信頼性を高めるよう設計しています。

7. バイアンプ駆動やバイワイヤリング接続、マルチアンプ駆動にも対応。

ハイパス/ローパス独立式クロスオーバーネットワーク(外付けタイプ)

試聴で厳選した高音質パーツを投入し、トップグレードおよびハイグレードそれぞれに最適化した専用設計のクロスオーバーネットワークを付属。トゥイーター用とウーファー用を独立回路としたハイパス/ローパス独立式の採用によって、さらなる音質改善が期待できるバイアンプ駆動やバイワイヤリング接続に対応するほか、ネットワーク本体を脱着可能な外付けタイプとすることで、デジタルクロスオーバーなどを使用した本格的なマルチアンプシステムへの発展も可能です。なお、このネットワーク本体は回路基板を高張るケースなどに収めず、制振効果の高い樹脂チューブで小さく固めることで走行中の振動の影響や湿気などによる劣化を排除。ドア内への設置作業も容易にしています。

8. 車両の価値を損なわない装着を実現するスバル車専用設計

純正スピーカー取付穴にジャストフィットするドアウーファーモジュールやトゥイーターモジュール、車両側の配線加工が要らないスバル車専用配線カブラーなどにより車両本体側の加工・改造が不要なため車両の価値を損なうことなく、将来お乗り換えの際の現状復帰も容易に行えます。

「アコースティックコントロール」(AC)*について

「アコースティックコントロール」とは、これまで弊社が培ってきた音響解析・補正ノウハウによってオーディオシステムの再生環境を改善し、システム本来のポテンシャルを引き出して、より良い音を実現するためのテクノロジー&コンセプトの総称です。「SonicPLUS レヴォーグ」には、アコースティックコントロールハウジング一体型トウィーターモジュール「ACTウィーター」とエンクロージャー一体型ドアウーファーマジュール「ACエレメント」に本技術を採用しています。

*「アコースティックコントロール」・「Acoustic Control」(AC)
ACTウィーター・ACエレメント



「アコースティックコントロール」
テクノロジーロゴマーク

「SonicPLUS」新型レヴォーグ(VN系)専用モデル 2021年 新製品 製品画像

トップグレードモデル



SFR-S012F(フロント+リアセット)
*トップグレードモデル用ACエレメント付属



SF-S012F(フロントセット)
*トップグレードモデル用
ACエレメント付属



SR-S012F(リアセット)
*トップグレードモデル用
ACエレメント付属

ハイグレードモデル



SFR-S012M(フロント+リアセット)
*ACエレメント付属



SF-S012M(フロントセット)
*ACエレメント付属



SR-S012M(リアセット)
*ACエレメント付属

スタンダードモデル



SFR-S012E(フロント+リアセット)



SF-S012E(フロントセット)



SR-S012E(リアセット)

本件についてのお問い合わせ先
株式会社ソニックデザイン
電話:043-209-1777 / E-mail:info@sonic-design.co.jp

以上